

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記検査項目におきまして、検査内容の変更をご案内いたします。

健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。

謹白

記

■ 最終受託日 2024年3月30日(土) ご依頼分まで

■ 対象項目

項目コード	検査項目	中止理由	代替項目
50093A1 (3698-5、5377N)	抗酸菌感受性 (MIC)	測定試薬の 終売	50396A1 (OT98 1、OC14N) 抗酸菌感受性 (MIC) SGM ※迅速発育抗酸菌 (RGM) については50397A1 (OU90 4、OC24N) 抗酸菌感受性 (MIC) RGM が利用 可能です。

■ 変更日 2024年4月1日(月) よりご依頼変更項目

項目コード (基幹・迅速細菌)	検査項目
50093A1 (3698 5、5377N)	抗酸菌感受性 (MIC)

抗酸菌感受性 (MIC)

非結核性抗酸菌 (non-tuberculosis mycobacteria : NTM) の発育速度によって菌群を二分 (遅発育抗酸菌 (slowly growing mycobacteria : SGM) と迅速発育抗酸菌 (rapidly growing mycobacteria : RGM)) した改良試薬に変更させていただきます。現試薬は9種類の薬剤感受性を報告していましたが、新試薬は各14種類の薬剤感受性について報告が可能となります。これに伴い、項目コード、項目名称、報告内容、総合検査案内の備考欄・欄外記載を変更させていただきます。

変更内容	新		現
項目コード (基幹・迅速細菌)	50396A1 (OT98 1、OC14N)	50397A1 (OU90 4、OC24N)	50093A1 (3698 5、5377N)
項目名称	抗酸菌感受性 (MIC) SGM	抗酸菌感受性 (MIC) RGM	抗酸菌感受性 (MIC)
備考欄	AMK、KM、AZM、CAM、MFLX、STFX、DOXY、MINO、LZD、EB、TH、INH、RBT、RFP を実施します。検査結果はMIC 値を報告します。 (対象菌種：非結核性抗酸菌の遅発育菌) &1	FRPM、MEPM、IPM、AMK、TOB、AZM、CAM、LVFX、MFLX、STFX、DOXY、LZD、ST、CLF を実施します。検査結果はMIC 値を報告します。 (対象菌種：非結核性抗酸菌の迅速発育菌) &1	SM、EB、KM、RFP、LVFX、CAM、TH、AMK、RBT を実施します。検査結果はMIC 値を報告します。 (対象菌種：迅速発育菌を除く非結核性抗酸菌) &1
総合検査案内欄外	<p>★[50087A1]抗酸菌分離培養〔液体法〕からの検査の場合は、平板培地に増菌後に実施となるため日数がさらにかかります。(＋3～7日)</p> <p>☆[50092A1]結核菌感受性 (MIC) と[50396A1]抗酸菌感受性 (MIC) SGM および[50397A1]抗酸菌感受性 (MIC) RGM は同時にご依頼いただけません。</p> <p>注) ご依頼の検査の内容によっては、所要日数がさらにかかる場合があります。</p>		<p>★[50087A1]抗酸菌分離培養〔液体法〕からの検査の場合は、平板培地に増菌後に実施となるため日数がさらにかかります。(＋3～7日)</p> <p>☆[50092A1]結核菌感受性 (MIC) と[50093A1]抗酸菌感受性 (MIC) は同時にご依頼いただけません。</p> <p>注) ご依頼の検査の内容によっては、所要日数がさらにかかる場合があります。</p>
報告薬剤	アミカシン (AMK)	ファロペナム (FRPM)	アミカシン (AMK)
	カナマイシン (KM)	メロペナム (MEPM)	カナマイシン (KM)
	アジスロマイシン (AZM)	イミペナム (IPM)	ストレプトマイシン (SM)
	クラリスロマイシン (CAM)	アミカシン (AMK)	クラリスロマイシン (CAM)
	モキシフロキサシン (MFLX)	トブラマイシン (TOB)	レボフロキサシン (LVFX)
	シタフロキサシン (STFX)	アジスロマイシン (AZM)	エタンブトール (EB)
	ドキシサイクリン (DOXY)	クラリスロマイシン (CAM)	エチオナミド (TH)
	ミノサイクリン (MINO)	レボフロキサシン (LVFX)	リファブチン (RBT)
	リネゾリド (LZD)	モキシフロキサシン (MFLX)	リファンピシン (RFP)
	エタンブトール (EB)	シタフロキサシン (STFX)	
	エチオナミド (TH)	ドキシサイクリン (DOXY)	
	イソニアジド (INH)	リネゾリド (LZD)	
	リファブチン (RBT)	ST 合剤 (ST)	
	リファンピシン (RFP)	クロファジミン (CLF)	
報告内容	クラリスロマイシン (CAM)、アジスロマイシン (AZM) のみ報告書の検査コメント欄にて報告いたします。		

●参考文献

日本結核・非結核性抗酸菌症学会 抗酸菌検査法検討委員会：抗酸菌検査ガイド2020, 2020. (検査方法参考文献・臨床的意義参考文献)